



日々、HP更新!



学校教育目標:未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
学校経営方針:一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

地域とともにある学校! ~たくさんのお力添えに感謝~

①「ようこそ先輩」~6年生のキャリア教育~

キャリア教育の一環として、児童の職業観を育むために、三玉小校区にはうってつけの方がお住まいになっておられます。今回は、「ようこそ先輩」として、木庭三玉保育園長先生と漫画家の飛松さんに、6年生に話をいただきました。

木庭園長先生からは、「中学校はやりたいことを見つけ始める場所と時間です。選べる幅を広げよう。何でも挑戦しよう。」とエールをいただきました。

飛松さんからは小・中・高校生の頃に何に興味を持ち、どんな生活をしておられたのかなど、児童にとっては興味深い話が次々に飛び出し、自分の将来に向けて大きく胸を膨らませていました。

お二人の職業観に触れることで、児童は自然と自分の将来はと考え始めます。これから先の長い人生において、今の新鮮な気持ちを心のどこかにしまっておいて、ときどき取り出して見つめ直してほしいものです。



木庭先生

飛松様

②年間を通じた「読み聞かせ」~保護者・地域の皆さまの協力~

毎月第2木曜日の朝活動は、読み聞かせの時間です。PTA家庭生活委員や地域のボランティア「にじいろほたる」の皆さんにお世話になりました。毎回、何を読んでくださるか子どもたちも教師も楽しみにしていました。わざわざ本を図書館に借りに行ってください方、覚えて語ってください方、その学年の子どもたちにどんな本を以前読まれたかを調べて新たな本に出会わせてくださる方、紙芝居をしてくださる方等々、ありがたい朝でした。

今年も本の感想を言い合うなど感想交流につながったのも良かった点です。さらに、本格的に本を語る活動「ビブリオバトル」も実施し、学校運営協議会の皆さまに見ていただく機会も設けました。愛情たっぷりの穏やかな朝をありがとうございました。



いろいろなジャンルの本に出会わせていただきました。これらは、その一部です。

③「昔遊び」~1年生の生活科~

2月16日(月)、三玉の老人会の方々10名に昔遊びを教えていただきました。けん玉、お手玉、羽子板、竹とんぼ、かるたの5つでした。子どもたちは、初めてするものが多く、夢中になって楽しんでいました。「1年生に元気をもらいました。」と笑顔で言っていました。交流の機会を得ることができありがたい時間でした。



敬老会の方々



④図書の寄贈 ~碎石文庫~

今年も西日本土木さんから図書の寄贈をいただきました。いただいた図書は「碎石文庫」として図書室にコーナーを設置し、多くの児童が楽しみにしています。本に親しむ三玉っこに成長中です。



⑤「お米づくり感謝の会」

~5年生の総合的な学習の時間~

お米作りの学習でJA青年部の方々にご協力をいただきました。この学習で収穫したお米を炊き、感謝の会を開きました。お米クイズをしたり、感謝状をお渡ししたりしました。たくさんの方々にお世話になりましたが、当日は代表で4名に参加していただきました。子どもたちの豊かな学びへのご支援に感謝申し上げます。

